

ジョブクラフティング研修

— 捉え方を変えると仕事の魅力が見えてくる！ —



自治体職員としての使命や役割を見つめ直し、自らの仕事の意義・やりがいを見出す。



ジョブクラフティングとは、仕事を主体的にとらえ直すことでやりがいを持てるように導くための手法。

この研修では、個人の「価値観」を明確にし、仕事をするうえで「どうありたいか」「何を大切にしたいか」という自らの“軸”を持てるようになる。

また、実行性・実現性を高めるとともに、「やりがい」や「充足感」などを得ることができる。



講師
よしだ たけし
吉田 武司 氏

株式会社Plan-B 代表取締役
一般社団法人公務員研修協会 常務理事

国家資格キャリアコンサルタント
元政令指定都市職員

会 場

松江会場 定員50名

日時 9月18日(木) 9:45~16:15

場所 島根県市町村振興センター

プログラム

午前

- ・アイスブレイク(柔軟思考トレーニング)
- ・ジョブクラフティングの基本
- ・働く上で大切にしたいこと
- ・自治体を取り巻く環境変化

午後

- ・私たちの仕事 ~自治体職員の使命と役割~
- ・仕事の工夫
- ・良好な人間関係の構築
- ・アクションプランの作成
- ・日々の行動強化

対 象

■全ての所属 ■30歳未満の若手職員

こんな方におすすめ!

- 公務員として働くメリットを見つめ直したい
- 今悩んでいることを他の自治体職員と共有してみたい
- 入庁時の初心を思い出してモチベーションアップにつなげたい

研修担当より

*研修の後は、参加者による交流会を開催予定。普段接することのない他の自治体職員と、オフレコでなんでもざっくばらんに話しましょう。

*今の仕事が自分に向いているかどうか悩んでいる方も大歓迎です。自分にとっての働く喜びが何かを考えて見つめ直し、今後の公務員人生のやりがいを見い出せることができる研修です。